

三重発事第147号
平成30年 7月11日

三重県内
関係者各位

国立病院機構三重病院
院長 藤澤 隆夫
(押 印 省 略)

重症心身障害児者等コーディネーター育成研修のご案内について

平素より当院の医療・障がい福祉事業におきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、医療的ケアを要する障がい児・者及びそのご家族が、住み慣れた地域で安心して生活するために、とぎれのない関係機関との連携と、地域の支援システム体制が必要となってきました。

当院は、医療的ケア児等が地域で安心して暮らしていけるよう、医療的ケア児等に対する支援が適切に行える人材を養成することを目的として下記のとおり研修を開催させていただくことといたしました。

事業者として、医療的ケア等に関する専門知識や支援のスキルを習得する人材を養成するため、ご多忙中とは存じますが、ぜひご参加下さいますようご案内申し上げます。

なお、この研修は「障害者総合支援法に基づく計画相談支援給付費」及び「児童福祉法に基づく障害児相談支援給付費」における「要医療児者支援体制加算」の算定要件に定められた「医療的ケア児等コーディネーター養成研修」に準ずるものとして三重県知事に認められた研修であることを申し添えます。

記

日 時： 平成30年 9月 7日 (金) 9:00～17:30 講義・演習
平成30年 9月 8日 (土) 9:00～17:30 講義・演習
平成30年11月23日 (金) 9:00～17:00 演習
平成30年11月24日 (土) 9:00～17:30 演習

※この研修は4日間すべての受講が必要です。

会 場： 三重病院 中央棟2階 大会議室 (津市大里窪田町 357)

対 象： 相談支援専門員、保健師、訪問看護師等、今後、地域において医療的ケア児等の支援を総合調整するコーディネーターの役割を担う予定のある者

内 容： 別添プログラムのとおり

参加費： 無 料

定 員： 35名 (応募者多数の場合は相談支援専門員を優先させていただきます)

主 催： 独立行政法人国立病院機構 三重病院

共 催： 三重大学医学部附属病院 小児トータルケアセンター

その他： 申込期限は平成30年8月24日(金)とさせていただきます。
後日、受講決定通知にて通知いたします。

平成30年度 重症心身障害児者等コーディネーター育成研修
受講申込書

申込期限:平成30年8月24日(金)

FAX送信先 三重病院 野田行 :059-232-2581

ふりがな		性別	生年月日	
受講者氏名		男	昭和	年 月 日
		女	平成	
所属	法人名			
	事業所名			
連絡先 (事業所)	所在地			
	〒	-		
	TEL	-	-	
	FAX	-	-	
参加決定通知先アドレス	@			
職種	* 該当する番号を○で囲む			
	1. 相談支援専門員		2. 保健師・看護師	
	3. その他()			
経験年数	年	サービス計画作成 経験	有	無
医療的ケア児等に関わる 業務への従事	* 該当する番号を○で囲む			
	1. 従事している(従事内容:)			
	2. 従事していない			
備考				

ご記入いただいた個人情報は研修運営・修了証発行にのみ使用し、他の目的には使用しません。

平成30年度 重症心身障害児者等コーディネーター育成研修について

目的

人工呼吸器を装着している障害児その他の日常生活を営むために医療を要する状態にある障害児や重症心身障害児者等（以下「医療的ケア児等」という）が地域で安心して暮らしていけるよう、医療的ケア児等に対する支援が適切に行える人材を養成することを目的として実施します。

実施主体

主催：独立行政法人国立病院機構三重病院

共催：三重大学医学部附属病院小児トータルケアセンター

研修期日・会場

日程	期日	内容	会場
第1日目	平成30年9月7日（金）	講義 演習	独立行政法人国立病院機構三重病院 中央棟2階 大会議室
第2日目	平成30年9月8日（土）	講義 演習	独立行政法人国立病院機構三重病院 中央棟2階 大会議室
第3日目	平成30年11月23日（金）	演習	独立行政法人国立病院機構三重病院 中央棟2階 大会議室
第4日目	平成30年11月24日（土）	演習	独立行政法人国立病院機構三重病院 中央棟2階 大会議室

*第1日目～第4日目までの4日間

受講対象者

相談支援専門員、保健師、訪問看護師等、今後、地域において医療的ケア児等の支援を総合調整するコーディネーターの役割を担う予定のある者

定員

35名

申込期限

平成30年8月24日（金）

* 本研修は、厚生労働省が示す「医療的ケア児等コーディネーター養成研修」に準ずるものとして三重県知事に認められた研修である

お問い合わせ先

三重病院 専門職 野田
医療社会事業専門職 高村

TEL：059-232-2531（代表）

平成30年度 重症心身障害児者等コーディネーター育成研修プログラム1

<目標>

- 1.重症心身障害児者等に関する医療的ケアの福祉、多職種連携等について基礎的知識の習得を目指す。
- 2.本研修を通して、顔のみえる関係づくりを目指し、各専門職の支援における課題が明確にできる。

第1日目：9月7日（金）

時間	内容	担当者
8:45 - 9:00	受付 オリエンテーション	専門職 野田英時 教育研修係長 沢口夏季
9:00 - 10:00	総論（講義） 1.支援の目的 地域生活を支える支援とは 2.コーディネーターのあり方 資質と役割 3.家族を理解するための視点 4.多職種との連携・ネットワークづくり 質疑応答	医療社会事業専門職 高村純子
10:00 - 11:30	医療（講義） 1.障害のある子どもの成長と発達の特徴 2.生理 3.疾患の特徴 質疑応答	小児科部長 村田博昭
11:30 - 12:30	休憩	
12:30 - 13:30	医療（講義・演示） 1.日常生活における支援 2.急変・緊急時の対応 質疑応答	地域医療連携係長 森川祐子 教育研修係長 沢口夏季 病棟副看護師長 後藤弘美
13:30 - 14:30	見学 重症心身障害児（者）病棟・通園 三重県立子ども心身発達医療センター	管理課長 花森弘充 病棟看護師長 稲垣磨奈美
14:30 - 15:30	遊び、こどもらしさ、保育、療育の実際	主任児童指導員 丸澤由美子
15:30 - 16:30	支援体制整備 ①支援チーム作りと支援体制整備/支援チームを育てる ②支援体制整備事例 ③医療。福祉、教育の連携 ④地域の資源開拓・創出方法	三重大学医学部附属病院 小児トータルケアセンター センター長 岩本彰太郎 氏
16:30 - 17:30	各ライフステージにおける相談支援に必要な視点 NICUからの支援 児童期における支援 医療的ケアの必要性が高い子どもへの支援	

第2日目：9月8日（土）

時間	内容	担当者
9:00 - 10:00	各ライフステージにおける相談支援に必要な視点 学童期における支援 成人期における支援	地域医療連携係長 森川祐子
10:00 - 12:00	演習に向けた計画作成のポイント	主任児童指導員 丸澤由美子
12:00 - 13:00	休憩	
13:00 - 14:00	福祉制度・福祉資源（講義） 1.支援の基本的枠組み 2.制度 （重症心身障害児者の計画相談に必要な福祉制度・福祉資源、特にその地域特有の制度等） 3.児童虐待	医療社会事業専門職 高村純子
14:00 - 15:00	訪問看護のしくみ（講義） 重症心身障害児者の家族看護 意思決定、当事者の思い、ニーズ （本人・家族のQOLをどのようにとらえるか）	訪問看護ステーション 花あかり 管理者 北川美津留 氏
15:00 - 16:30	意思決定、当事者の思い、ニーズ等をふまえたニーズアセスメント（講義・グループワーク） 家族支援	
16:30 - 17:30	事例検討会	医療社会事業専門職 高村純子 地域医療連携係長 森川祐子 主任児童指導員 丸澤由美子 教育研修係長 沢口夏季

平成30年度 重症心身障害児者等コーディネーター育成研修プログラム2

<目標>

- 1 ロールプレイを通して、当事者・家族のニーズを理解し、様々な専門職からの視点でサービス等利用計画・障害児支援利用計画の作成する。
- 2 サービス等利用計画・障害児支援利用計画の作成の過程において、活用できる社会資源や連携・調整方法を学ぶ。
- 3 研修を通して、各専門職における課題を見だし、今後の支援に役立てる。

第3日目：11月23日（金）

時間	内容	担当者
8:45 - 9:00	受付	専門職 野田英時
9:00 - 12:00	ロールプレイ・計画作成演習	相談支援事業所 こだま 管理者 島優子 氏 その他ファシリテーター 、ロールプレイ等協力者
	相談業務 当事者、家族、相談支援専門員役 支援者役	
グループディスカッション ・当事者・家族の要望、課題の整理、各専門職からの意見⇒目標の整理・共有 計画作成		
12:00 - 13:00	休憩	
13:00 - 17:00	事例をもとにした計画作成のポイント	

第4日目：11月24日（土）

時間	内容	担当者
9:00 - 12:00	事例をもとに意見交換 (グループディスカッション)	相談支援事業所 こだま 管理者 島優子 氏
12:00 - 13:00	休憩	
13:00 - 17:00	スーパーバイザーによる計画作成の指導 本人・家族の反応や評価	
17:00 - 17:30	修了式	